



ヴィタウタス・マグヌス大学ウクライナ・センター

杉原千畝ウクライナ難民募金 代表 殿

謹啓

杉原千畝ウクライナ難民募金の協力者の皆様、東海地方を中心に集められた貴重な募金を寄付金としてお送りくださり、本当にありがとうございます。本ウクライナ・センターとリトアニアに暮らすウクライナ難民の子供たちのための土曜日学校から、最大限の感謝を表明させていただきます。

貴募金からの寄付金を、2023年12月16日のクリスマス感謝イベントの準備に使わせていただきます。このイベントが、ウクライナ難民の子供たちと家族にとって忘れられない記念となることでしょう。きたるクリスマスを祝うイベントが実現できたことは、喜ばしい限りです。

それだけではありません。私たちセンターは、2024年1月から始まる土曜日学校の授業やワークショップのカリキュラムを準備しています。貴募金からの寄付金は、その授業やワークショップの経費としても、使わせていただきます。土曜日学校の運営を新たにすすめるうえで、寄付金が大きな役割を果たしていることは言うまでもありません。

ウクライナ難民たちがクリスマス休暇を楽しみ、子供たちを土曜日学校に通わせるため、寄付金は日本とリトアニアの団結と協力の象徴と位置づけることができます。遙か遠い日本からの温かい支援のあかしとしての寄付金は、窮地に立つウクライナ難民の支えとなることは明らかです。

あらためて杉原千畝ウクライナ難民募金の協力者の皆様、ウクライナ難民の子供たちのための土曜日学校への貢献を、心から感謝申し上げます。皆様からの支援を有効に活用できるよう、本ウクライナ・センターも鋭意努力を続けていきたく存じます。貴募金のますますの発展と成功をお祈り申し上げます。

日本に根づいている救世済民の精神によって、多くのウクライナ難民の子供たちが救われます。私たちリトアニア人も、その精神に基づいた寄付に対して深く敬意を払いたく存じます。ウクライナ難民募金に協力してくれた皆様が、冬休みと新年を楽しく過ごされることを願っております。

謹白

ヴィタウタス・マグヌス大学

ウクライナ・センター運営委員会（ヴィリニユス・リトアニア）一同